ではありますが、国際交流ということでは桐光学園で初めて留学生を迎えました。また来年はフランスから受け入れます。思いきって門戸を開いた結果、子ども達にもいい影響を与えてくれてよかったと思います。次なる機会はこのＲＣから向こうへ送ることを考えるのもいいのではないかと思います。以上で終わります。どうもありがとうございました。

＜社会奉仕委員会＞　　結城委員長

今年はいろいろなことをやらせていただきました。青色パトカーは3回にわたり皆さんに乗っていただき、ありがとうございます。これは次年度も引き続きやらなければいけないのではないかと思います。昨年は一番最初に桐光学園にお世話になりました。さきほど消防署に寄付しました救急救命士の件で、本年度は30周年の前倒しということでやらせていただきました。今度のものは一番新しいモデルのようで、これからいろいろなことに使えるのではないかと思います。また、インターアクトクラブと初めてあしながおじさんで協力させていただくことができました。2回やりましたが、皆さんには街頭に出て協力していただきました。顔が広いのでたくさん集まったのではないかと思います。これも年2回くらいはやっていいのではないかと思います。今年は救急救命士の講習を西生田中学校で行い、140名の受講をいただきました。会員の皆さんにも出席していただきました。今年はいろいろなことをやらせていただきましたが、鈴木会長が先頭にたってやっていただいたおかげです。会長には本当に感謝しております。会員の皆さんもご協力いただき、本当にありがとうございました。

＜鈴木会長より一言＞

地区ＲＩで組織を見直そうという提案があるのですが、当クラブでホームページを立ち上げましたので、このホームページを作る管理委員会を作るべきだと思っております。ただし、そうなると３つの委員会、つまり会報、広報、記録の委員会がいらなくなると思います。全部ホームページの中で処理ができるからです。クラブの組織が変わるわけですが、一つだけ考えないといけないことがあります。それは会報のことで原稿チェックは会長しかできないのです。そういう意味で次年度は早めにホームページの管理委員会を立ち上げ、場合によっては会報、記録、広報はその中に入ってもいいのかもしれないですが、そういう改編をしたらどうかと思います。また、以前にもお話しましたが、百合丘RCの名前を変えた方がいいのではないでしょうか。これは他にもそういった意見をいただいていて、対外的な広報を考えると百合丘ではちょっとローカルすぎると思います。次年度は検討していただければと思います。

国際ロータリー2590地区

川崎百合丘ロータリークラブ

2005～2006年度

Weekly Report

SERVICE Above Self

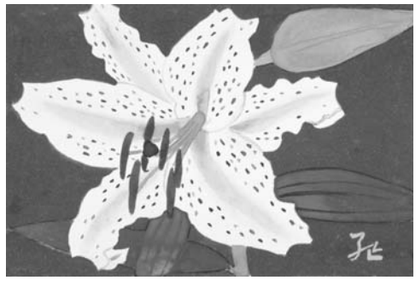
超我の奉仕

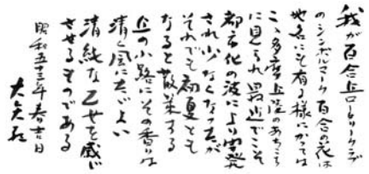
平成18年6月20日(火)

第 1356 回例会

会長　鈴木文夫
幹事　鴨志田敏彦
会報　大矢　紀

川崎百合丘ロータリークラブ　ホームページ
http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/





作者の言葉

第1356回例会記録　平成18年6月20日(火)　45/47回

＜点鐘＞　　鈴木会長

＜ソング＞　　奉仕の理想

＜お客様紹介＞　　鈴木会長

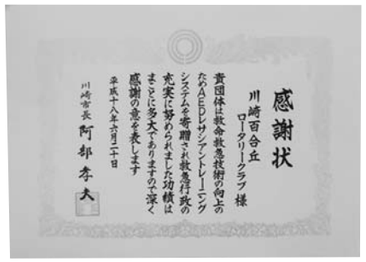
麻生消防署長　　松尾様

麻生消防署消防指令　　小野様

入会予定　　井上　久様

＜麻生消防署より百合丘ＲＣに対し感謝状授与＞

松尾消防署長より鈴木会長に表彰状授与



感謝状

川崎百合丘
ロータリークラブ様

貴団体は救命救急技術の向上のためAEDレサシテイトレーニングシステムを寄贈され救急行政の充実に努められました功績はまことに多大でありますので深く感謝の意を表します

平成十八年六月二十日

川崎市長　阿部孝夫

第1358回	7月4日	役員就任式	会長方針
第1359回	7月11日	委員会報告	クラブ･国際奉仕委員会
第1360回	7月18日	委員会報告	社会･職業奉仕委員会

例会日　毎週火曜日12:30～13:30　　例会会場　ホテルモリノ7F　TEL 044-966-1300